

## 届出事項関係

大規模小売店舗を設置している者の変更事項届出書

令和6年5月1日

富山県知事 殿

名 称 株式会社北陸不動産コンサルタント  
代表者名 代表取締役 諸田直仁  
住 所 射水市中村 312 番地 1

大規模小売店舗立地法附則第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

### 記

#### 1. 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称 スギ薬局小杉店  
マルサムバラエティセンター富山店  
所在地 富山市小杉 2008 番 外 30 筆

#### 2. 変更しようとする事項

(1) 大規模小売店舗を設置する者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

(変更前)

名 称 株式会社まるまん  
代表者名 代表取締役 浅生貴広  
住 所 富山市奥田寿町 17 の 13

(変更後)

名 称 株式会社北陸不動産コンサルタント  
代表者名 代表取締役 諸田直仁  
住 所 射水市中村 312 番地 1

(2) 大規模小売店舗の名称及び所在地

(変更前)

名 称 大阪屋ショップ小杉店  
生活センターサムホーム小杉店  
所 在 地 富山市小杉 2008 番 外 29 筆

(変更後)

名 称 スギ薬局小杉店  
マルサムバラエティセンター富山店  
所 在 地 富山市小杉 2008 番 外 30 筆

(3) 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

(変更前)

小 売 業 者		住 所
氏名又は名称	代表者（法人の場合）	
株式会社大阪屋ショッピング	代表取締役 平邑秀樹	富山市赤田 487 番地 1
マルサム株式会社	代表取締役 澤田斉史	高岡市姫野 255 番地

(変更後)

小 売 業 者		住 所
氏名又は名称	代表者（法人の場合）	
株式会社スギ薬局	代表取締役 杉浦克典	愛知県安城市三河安城町 1 丁目 8 番地 4
マルサム株式会社	代表取締役 澤田斉史	高岡市姫野 255 番地

(4) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

(変更前)

小売業者	開店時刻	閉店時刻
株式会社大阪屋ショッピング	9 : 00	21 : 00
マルサム株式会社	9 : 00	20 : 00

(変更後)

小売業者	開店時刻	閉店時刻
株式会社スギ薬局	9 : 00	22 : 00
マルサム株式会社	9 : 00	20 : 00

(5) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

(変更前)

駐車場	駐車場を利用することができる時間帯
来客用駐車場	8 : 30～21 : 30

(変更後)

駐車場	駐車場を利用することができる時間帯
来客用駐車場	8 : 30～22 : 30

3. 変更する年月日

令和 6 年 5 月 2 日

4. 上記2の変更に係るもの以外の事項

(1) 大規模小売店舗内の店舗面積の合計  
1,975 平方メートル

(2) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

① 駐車場の位置及び収容台数

駐車場	位 置	収容台数
来客用駐車場	建物東側(図4 建物配置図 参照)	84 台
合 計		84 台

② 駐輪場の位置及び収容台数

駐輪場	位 置	収容台数
駐輪場 1	A棟建物東側(図4 建物配置図 参照)	9 台
駐輪場 2	A棟建物南側(図4 建物配置図 参照)	16 台
駐輪場 3	A棟建物南側(図4 建物配置図 参照)	12 台
合 計		37 台

③ 荷さばき施設の位置及び面積

荷さばき施設	位 置	面 積
荷さばき施設 1	A棟建物南西側(図5-1 1階平面図(A棟) 参照)	24.0 m <sup>2</sup>
荷さばき施設 2	B棟建物南西側(図6-1 1階平面図(B棟) 参照)	18.0 m <sup>2</sup>
合 計		42.0 m <sup>2</sup>

④ 廃棄物等の保管施設の位置及び容量  
廃棄物保管施設 1 (A棟)

廃棄物等の保管施設	位 置	容 量
紙製廃棄物庫	A棟建物南西側 (図5-1 1階平面図(A棟) 参照)	9.0m <sup>3</sup>
プラスチック製廃棄物庫		
金属製廃棄物庫		6.0m <sup>3</sup>
ガラス製廃棄物庫		
生ゴミ庫		6.0m <sup>3</sup>
その他可燃性廃棄物庫		
合 計		21.0m <sup>3</sup>

廃棄物保管施設 2 (B棟)

廃棄物等の保管施設	位 置	容 量
紙製廃棄物庫	B棟建物西側(図 6-1 1 階平面図 (B棟)参照)	6.0m <sup>3</sup>
金属製廃棄物庫		1.875m <sup>3</sup>
ガラス製廃棄物庫		2.625m <sup>3</sup>
プラスチック製廃棄物庫		1.875m <sup>3</sup>
生ゴミ庫		
その他可燃性廃棄物庫		
合 計		12.375m <sup>3</sup>

廃棄物保管施設 1・2 の合計 33.375 m<sup>3</sup>

(3) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

① 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場	出入口の数	出入口の位置
来客用駐車場	8箇所	東側 3 箇所 (出入口①、出入口②、出入口③) 西側 5 箇所 (出入口④、出入口⑤、出入口⑥、出入口⑦、出入口⑧)

② 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設	荷さばきを行うことができる時間帯
荷さばき施設 1	6 : 00 ~ 22 : 00
荷さばき施設 2	9 : 00 ~ 18 : 00

## 添付書類関係

1 法人にあつてはその登記事項証明書  
別添

2 主として販売する物品の種類

小売業者名	主な販売物品
株式会社スギ薬局	医薬品、日用雑貨、食料品
マルサム株式会社	園芸用品、日用雑貨、衣料品

3 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

(1) 建物配置図 別添 図4 建物配置図 参照

(2) 各階平面図 別添 図5-1 1階平面図 (A棟)、図5-2 屋根伏図 (A棟)  
図6-1 1階平面図 (B棟)、図6-2 2階平面図 (B棟)

4 敷地周辺の道路の状況

別添 図3 周辺見取図、図4 建物配置図 参照

5 遮音壁を設置する場合にあつては、その位置及び高さを示す図面

遮音壁の有無	高 さ	備考 (位置等)
<input checked="" type="checkbox"/> 無 ・ 有	-	-

6 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあつては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面

項 目	設置の有無	稼働時間帯	位置
空調室外機	無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	A棟 9:00~22:00 B棟 9:00~20:00	図7 騒音予測図 参照
冷凍冷蔵 室外機	無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	24時間	図7 騒音予測図 参照
換気扇	無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	A棟 9:00~22:00 B棟 9:00~20:00	図7 騒音予測図 参照

7 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

(1) 昼間の等価騒音レベルの予測

予測地点 GL=1.2m	地域の類型	環境基準	昼間(6:00~22:00)の 等価騒音レベル	評価
A地点	B類型	55 d B	48 d B	基準内
B地点	B類型 (2車線)	65 d B	43 d B	基準内
C地点	B類型	55 d B	46 d B	基準内
D地点	B類型	55 d B	46 d B	基準内
E地点	B類型	55 d B	52 d B	基準内
選 定 理 由				
A地点	(北側) 来店客の自動車走行音及び各種設備機器音による影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。			
B地点	(東側) 来店客の自動車走行音の影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。			
C地点	(南側) 来店客の自動車走行音の影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。			
D地点	(南側) 荷さばき作業音による影響を把握するため、直近の住宅敷地境界線上の地点を設定した。			
E地点	(西側) 荷さばき作業音による影響を把握するため、直近の住宅敷地境界線上の地点を設定した。			

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 〇時～〇時 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離 (m)					各予測地点における騒音レベル (dB)					
		騒音レベル (dB)	根拠		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	
定常騒音	AC1	63.0	カタログ	9:00～22:00 (46800秒)	26.7	89.2	90.7	109.7	50.9	33.6	23.1	22.9	21.3	28.0	
	AC2	63.0	カタログ		25.4	87.9	90.1	110.0	51.9	34.0	23.2	23.0	21.3	27.8	
	AC3	63.0	カタログ		24.1	86.6	89.6	110.3	53.0	34.5	23.4	23.1	21.2	27.6	
	AC4	63.0	カタログ		22.8	85.3	89.1	110.7	54.0	34.9	23.5	23.1	21.2	27.4	
	AC5	63.0	カタログ		21.5	84.0	88.6	111.0	55.1	35.4	23.6	23.2	21.2	27.3	
	AC6	54.0	カタログ		48.8	102.1	72.8	78.7	28.9	19.3	12.9	15.9	15.2	23.9	
	AC7	51.0	カタログ		44.4	96.4	68.9	79.8	34.6	17.2	10.4	13.3	12.1	19.3	
	AC8	47.0	カタログ		40.0	90.3	64.9	81.5	40.9	14.1	7.0	9.8	7.9	13.9	
	AC9	60.0	カタログ	9:00～20:00 (39600秒)	52.9	104.9	70.9	73.9	26.8	23.9	18.0	21.4	21.0	29.8	
	AC10	60.0	カタログ		51.9	103.5	69.9	74.2	28.2	24.1	18.1	21.5	21.0	29.4	
	AC11	60.0	カタログ		50.7	102.0	68.8	74.4	29.7	24.3	18.2	21.6	20.9	28.9	
	AC12	60.0	カタログ		49.6	100.5	67.7	74.7	31.3	24.5	18.3	21.8	20.9	28.5	
	AC13	61.0	カタログ		40.9	87.1	58.7	78.7	45.1	27.1	20.6	24.0	21.5	26.3	
	AC14	61.0	カタログ		40.1	85.7	57.9	79.3	46.6	27.3	20.7	24.1	21.4	26.0	
	AC15	48.0	カタログ		67.2	115.4	68.8	60.2	25.4	9.8	5.1	9.6	10.8	18.3	
	AC16	48.0	カタログ		77.3	120.4	63.1	46.9	35.2	8.6	4.8	10.4	13.0	15.4	
変動騒音	R1	52.0	カタログ	6:00～22:00 (57600秒)	36.1	98.6	95.5	108.5	44.2	20.8	12.1	12.4	11.3	19.1	
	R2	49.0	カタログ	33.4	95.8	94.1	108.9	46.1	18.5	9.4	9.5	8.3	15.7		
	F1	43.5	カタログ	9:00～22:00 (46800秒)	49.2	101.7	70.7	76.9	29.4	8.8	2.5	5.6	4.9	13.2	
	F2	43.5	カタログ		47.2	99.0	68.9	77.4	32.1	9.1	2.7	5.8	4.8	12.5	
	F3	43.5	カタログ		42.0	91.6	63.9	79.3	39.8	10.1	3.4	6.5	4.6	10.6	
	F4	43.5	カタログ		54.5	106.7	72.0	73.3	25.1	7.1	1.3	4.7	4.6	13.9	
	F5	43.5	カタログ	9:00～20:00 (39600秒)	51.6	102.9	69.1	73.9	29.0	7.6	1.6	5.1	4.5	12.6	
	F6	43.5	カタログ		40.0	84.8	56.9	79.3	47.7	9.8	3.3	6.8	3.9	8.3	
	変動騒音	荷さばき作業音1	83.0	手引き	7200 秒	59.4	114.0	80.0	75.6	16.8	38.5	32.8	35.9	36.4	49.4
		後進ブザー音(荷)1	90.0	手引き	60 秒	59.4	114.0	80.0	75.6	16.8	24.7	19.0	22.1	22.6	35.6
荷さばき作業音2		83.0	手引き	8400 秒	84.3	126.4	64.8	40.4	38.6	36.1	32.6	38.4	42.5	42.9	
後進ブザー音(荷)2		90.0	手引き	70 秒	84.3	126.4	64.8	40.4	38.6	22.3	18.8	24.6	28.7	29.1	
廃棄物収集音1		90.0	手引き	600 秒	53.1	111.6	87.7	87.8	21.3	35.7	29.2	31.3	31.3	43.6	
後進ブザー音(廃)1		90.0	手引き	10 秒	53.1	111.6	87.7	87.8	21.3	17.9	11.4	13.5	13.5	25.8	
廃棄物収集音2		90.0	手引き	1200 秒	84.3	126.4	64.8	40.4	38.6	34.7	31.2	37.0	41.0	41.5	
後進ブザー音(廃)2		90.0	手引き	20 秒	84.3	126.4	64.8	40.4	38.6	16.9	13.4	19.2	23.3	23.7	
衝撃騒音	リフトと床面の衝撃音1	85.6	手引き	60 回	59.4	114.0	80.0	75.6	16.8	20.3	14.6	17.7	18.2	31.2	
	リフトと床面の衝撃音2	85.6	手引き	70 回	84.3	126.4	64.8	40.4	38.6	17.9	14.4	20.2	24.3	24.7	
	リフト昇降音1	86.1	手引き	60 回	59.4	114.0	80.0	75.6	16.8	20.8	15.1	18.2	18.7	31.7	
	リフト昇降音2	86.1	手引き	70 回	84.3	126.4	64.8	40.4	38.6	18.4	14.9	20.7	24.8	25.2	
変動騒音	自動車走行音1-1	82.0	手引き	1696 台	37.6	25.9	76.3	130.7	105.1	29.2	32.3	22.9	18.2	20.1	
	自動車走行音1-2	82.0	手引き	1696 台	19.1	44.7	74.8	120.8	87.4	43.4	33.4	28.7	24.6	27.7	
	自動車走行音1-3	82.0	手引き	1696 台	34.8	30.9	70.4	124.1	99.6	32.1	33.2	26.2	21.2	23.1	
	自動車走行音1-4	82.0	手引き	1696 台	27.2	49.5	59.5	106.6	81.3	37.3	33.0	30.6	25.6	28.0	
	自動車走行音1-5	82.0	手引き	1696 台	44.7	37.4	54.5	112.0	98.1	30.3	31.8	28.3	22.1	23.3	
	自動車走行音1-6	82.0	手引き	1696 台	42.3	52.9	44.4	97.1	84.2	33.7	31.7	33.1	26.6	28.0	
	自動車走行音1-7	82.0	手引き	1696 台	49.9	45.8	44.5	103.3	95.2	26.9	27.6	28.0	20.6	21.3	
	自動車走行音1-8	82.0	手引き	1696 台	55.1	54.6	35.2	94.9	92.5	26.4	26.5	30.2	21.6	21.8	
	自動車走行音1-9	82.0	手引き	1696 台	55.5	65.6	28.8	83.6	82.7	30.2	28.7	35.7	26.8	27.0	
	自動車走行音1-10	82.0	手引き	1696 台	69.6	77.2	14.1	73.6	86.3	28.7	27.7	41.6	28.5	27.1	
	自動車走行音2-1	83.2	手引き	12 台	61.5	114.8	77.6	71.8	17.3	4.4	-1.0	2.4	3.1	15.3	
	自動車走行音2-2	83.2	手引き	12 台	66.1	118.0	76.8	67.2	16.9	0.6	-4.5	-0.7	0.4	12.4	
	自動車走行音2-3	83.2	手引き	2 台	54.8	113.4	89.0	87.8	19.8	-5.5	-11.8	-9.7	-9.6	3.4	
	自動車走行音2-4	83.2	手引き	16 台	87.8	128.3	63.9	36.2	42.5	3.1	-0.2	5.8	11.0	9.3	
	自動車走行音2-5	83.2	手引き	16 台	93.3	132.8	65.4	31.1	46.7	-1.2	-4.3	1.9	8.4	4.8	
昼間(午前6時～午後10時)において発生する騒音全体の等価騒音レベル									48	43	46	46	52		
予測地点における環境基準の値									55	65	55	55	55		

【 評価 】

昼間の等価騒音レベルについては、いずれの予測地点も環境基準を満たしていることから、当該店舗の周辺環境への影響は軽微であると考えます。

(2) 夜間の等価騒音レベルの予測

予測地点 GL=1.2m	地域の類型	環境基準	夜間(22:00~6:00)の 等価騒音レベル	評価
A地点	B類型	45 d B	34 d B	基準内
B地点	B類型 (2車線)	60 d B	30 d B	基準内
C地点	B類型	45 d B	32 d B	基準内
D地点	B類型	45 d B	23 d B	基準内
E地点	B類型	45 d B	26 d B	基準内
選 定 理 由				
A地点	(北側) 来店客の自動車走行音及び各種設備機器音による影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。			
B地点	(東側) 来店客の自動車走行音の影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。			
C地点	(南側) 来店客の自動車走行音の影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。			
D地点	(南側) 来店客の自動車走行音の影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。			
E地点	(西側) 来店客の自動車走行音の影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。			

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 〇時~〇時 又は 騒音発生回数	予測地点までの 距離 (m)					各予測地点における 騒音レベル (dB)				
		騒音レベル (dB)	根拠		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
定常 騒音	R1	58.0	カタログ	22:00~6:00 (28800秒)	36.1	98.6	95.5	108.5	44.2	20.8	12.1	12.4	11.3	19.1
	R2	49.0	カタログ		33.4	95.8	94.1	108.9	46.1	18.5	9.4	9.5	8.3	15.7
変動 騒音	自動車走行音1-1	82.0	手引き	66台	37.6	4.0	71.1	68.9	68.9	18.1	21.2	11.8	7.1	9.1
	自動車走行音1-2	82.0	手引き	66台	19.1	22.8	69.3	70.2	70.2	32.3	22.3	17.6	13.6	16.6
	自動車走行音1-3	82.0	手引き	66台	34.8	9.8	65.1	63.6	63.6	21.0	22.1	15.2	10.1	12.0
	自動車走行音1-4	82.0	手引き	66台	27.2	28.9	54.0	55.6	55.6	26.2	21.9	19.5	14.5	16.9
	自動車走行音1-5	82.0	手引き	66台	44.7	23.2	49.3	46.9	46.9	19.2	20.7	17.2	11.0	12.2
	自動車走行音1-6	82.0	手引き	66台	42.3	36.3	38.9	39.9	39.9	22.6	20.6	22.0	15.5	16.9
	自動車走行音1-7	82.0	手引き	66台	49.9	33.1	39.3	37.1	37.1	15.8	16.5	16.9	9.5	10.2
	自動車走行音1-8	82.0	手引き	66台	55.1	42.5	30.0	28.4	28.4	15.3	15.4	19.1	10.5	10.7
	自動車走行音1-9	82.0	手引き	66台	55.5	51.4	23.3	26.3	26.3	19.2	17.7	24.6	15.8	15.9
	自動車走行音1-10	82.0	手引き	66台	69.6	65.0	8.7	15.4	15.4	17.6	16.7	30.5	17.4	16.0
夜間(午後10時~午前6時)において発生する騒音全体の等価騒音レベル										34	30	32	23	26
予測地点における環境基準の値										45	60	45	45	45

【 評価 】

夜間の等価騒音レベルについては、いずれの予測地点も環境基準を満たしていることから、当該店舗の周辺環境への影響は軽微であると考えます。



8 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠  
《夜間（午後10時～午前6時）において発生することが見込まれる騒音》

予測地点 GL=1.2m	区域の区分	規制基準	夜間（22:00～翌6:00）の 騒音レベルの最大値	評価
a 地点	第2種区域	40 d B	56 d B	基準外
b 地点	第2種区域	40 d B	72 d B	基準外
c 地点	第2種区域	40 d B	55 d B	基準外
選 定 理 由				
a 地点	（北側）自動車走行音による影響を把握するため、駐車場敷地境界線上の地点を設定した。			
b 地点	（東側）自動車走行音による影響を把握するため、駐車場敷地境界線上の地点を設定した。			
c 地点	（南側）自動車走行音による影響を把握するため、駐車場敷地境界線上の地点を設定した。			

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 〇時～〇時  又は 騒音発生回数	予測地点までの距離（m）			各予測地点における騒音レベル（dB）		
		騒音レベル（dB）	根拠		a	b	c	a	b	c
定常騒音	R1	52.0	カタログ	22:00～6:00 (28800秒)	36.1	76.7	90.9	20.8	14.3	12.8
	R2	49.0	カタログ		33.4	74.0	89.4	18.5	11.6	10.0
変動騒音	自動車走行音1-1	82.0	手引き	66 台	37.6	4.0	71.1	43.5	71.9	37.1
	自動車走行音1-2	82.0	手引き	66 台	19.1	22.8	69.3	55.7	53.7	37.2
	自動車走行音1-3	82.0	手引き	66 台	34.8	9.8	65.1	43.7	55.3	38.7
	自動車走行音1-4	82.0	手引き	66 台	27.2	28.9	54.0	46.7	49.6	39.4
	自動車走行音1-5	82.0	手引き	66 台	44.7	23.2	49.3	42.0	49.8	41.2
	自動車走行音1-6	82.0	手引き	66 台	42.3	36.3	38.9	42.3	44.4	42.3
	自動車走行音1-7	82.0	手引き	66 台	49.9	33.1	39.3	40.1	44.4	43.0
	自動車走行音1-8	82.0	手引き	66 台	55.1	42.5	30.0	39.9	42.4	45.5
	自動車走行音1-9	82.0	手引き	66 台	55.5	51.4	23.3	39.4	40.6	46.7
	自動車走行音1-10	82.0	手引き	66 台	69.6	65.0	8.7	37.3	38.3	55.2
騒音レベルの最大値								56	72	55
予測地点における騒音の規制基準								40	40	40

※基準を超えている箇所を色付けしています。

### 【 評価 】

予測地点 a・b・c においては、車両走行音の影響により、規制基準を上回る結果となりました。予測地点 A・B・C では環境基準を満たしていることから、影響は軽微であると判断しますが、近隣に住宅があることから、以下の通り対策を徹底します。

### 【 対策 】

来店客に対しては、速やかに退店していただくよう店内放送にて誘導いたします。なお、周辺住民より苦情があった場合には、速やかに対応いたします。

※詳細については、別添 騒音予測に関する資料を参照ください。

# 指針配慮事項

## 1 駐車場の計画

### (1) 駐車場の設置に当たっての配慮

項 目	具体的な内容
自転車、歩行者等の動線分離	駐車場内は見通しを妨げるような構造物は設置していません。
駐車場からの排気ガス 近隣居住者への騒音	空ぶかしやクラクションなどの騒音を立てないよう案内板を設置しています。
閉店時間中の駐車場管理方法	必要に応じて閉鎖等の対応をとります。

### (2) 交通への支障を回避するための方策等

交通への支障回避の方策	具体的な内容
案内表示の設置	駐車場出入口付近に案内看板を設置しています。
交通整理員の配置	必要に応じて配置します。
仮設駐車場の確保	設置駐車台数にて充足しており、特に確保していません。
公共交通機関の活用	特にありません。

## 2 駐輪場の計画

### (1) 駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場N o.	駐輪場構造	収容台数	面積
駐輪場 1 (A棟 東側)	平面式	9 台 (内バイク 3 台)	12.0 m <sup>2</sup>
駐輪場 2 (A棟 南側)	平面式	16 台 (内バイク 0 台)	16.0 m <sup>2</sup>
駐輪場 3 (A棟 南側)	平面式	12 台 (内バイク 0 台)	12.0 m <sup>2</sup>
合 計		37 台 (内バイク 3 台)	40.0 m <sup>2</sup>

### (2) 駐輪場台数の予測の結果と算出根拠

項 目	予測数値	予測数値の根拠等
日来店客数	2609 人/日	指針の数値を採用 $1.975 \times 1321 \approx 2609$
ピーク率	14.4%	指針の数値を採用
自転車分担率	17.5%	指針では自動車分担率が 65% であり、残り 35% の内半数の 17.5% が自転車来店すると想定した。
平均駐輪時間	0.5 時間	自転車来店客の買い物時間は 30 分以内と想定した。
必要駐輪台数	33 台	$2609 \times 14.4\% \times 17.5\% \times 0.5 = 32.8$

## (3) 駐輪場の管理体制等の配慮事項

項目	具体的な内容等
出入口の配慮	店舗出入口周辺に設置しています。
整理員等の配置	必要に応じて配置しています。
営業時間外の管理等	定期的に従業員及び警備会社による巡回を行っています。

## (4) 駐輪場案内の表示方法

「駐輪場」マークを掲示（屋根あり）

## 3 荷さばき施設の計画

## (1) 荷さばき施設の面積・構造

荷さばき施設 No.	同時作業の可能な台数		待機スペースの 有無・広さ	防音等の対応
	想定する車両の大きさ	台数		
荷さばき施設 1	4 t、10 t	1 台	<input type="checkbox"/> 無・有→広さ ( m × m )	荷さばき施設に 十分なスペース 確保により、荷 さばき時間の短 縮を図ります。
荷さばき施設 2	2 t	1 台	<input type="checkbox"/> 無・有→広さ ( m × m )	

## (2) 搬出入車両専用の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両専用の出入口の数	対 応 等
<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2ヶ所	-

## 4 経路の設定

設置者が行う交通対策等の予定

<p>出入口①は左折 i n 左折 o u t 専用となり、停止線及び「止まれ」表示のほか、左折矢印を設置しています。</p> <p>出入口②③には、停止線および「止まれ」表示を設置しています。</p>
---

## 5 その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

## (1) 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

項目	具体的な内容等
歩行者の通路確保のための対策	見通しを妨げるような構造物は設置していません。
夜間照明灯の設置場所	配置場所：図 4 建物配置図上に記載

## (2) 廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及びリサイクル計画の予定及び概要	
空き缶・ペットボトルの回収によるリサイクル活動を積極的に行います。	

周辺住民への周知方法	
店頭でペットボトル回収ボックスを設置しています（B棟）	

## (3) 防災対策への協力

防災協定等締結の有無	締結協定の内容
有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	要請があった場合には、検討の上協力いたします。

## (4) 防犯対策への協力

項 目	具体的な内容等
建物の死角等に防犯カメラ設備等の設置	必要に応じて防犯カメラの設置を検討します。
閉店時間等の駐車場の施錠及び警備員等による巡回等	従業員による巡回を行います。
警察署との連携を図った緊急通報体制の整備	警察署との連携を図ります。

## 6 騒音対策

## (1) 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項 目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の騒音対策	荷さばき施設の屋内化
荷さばき作業の騒音対策	深夜・早朝に作業は行いません。 作業人員への騒音抑制意識向上の働きかけを行います。

## (2) 屋外におけるBGM（バック・グラウンド・ミュージック）、アナウンス等営業宣伝活動の予定

BGM等の使用	有とした場合の具体的な騒音対策の内容
<input checked="" type="checkbox"/> 無 ・ 有	

## (3) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等における騒音対策

項 目	設置台数	規模・能力(kW)	騒音レベル(dB)	稼動時間帯	騒音対策等
空調室外機	16台	0.75～7.16	47～63	9:00～22:00	低騒音型機器の採用
冷凍冷蔵室外機	2台	7.0～8.8	49～52	24時間	低騒音型機器の採用
換気扇	6台	90w	43.5	9:00～22:00	低騒音型機器の採用

## (4) 駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場 NO	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
来客用駐車場	床や排水蓋等による段差をなくすよう配慮しています。	空ぶかしやクラクションなどの騒音を立てないように案内板を設置しています。路面に停止線及び「止まれ」表示を設置することにより、速度を抑制への配慮を図っています。

(5) 廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物回収場所の構造	回収時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
平面式	A棟 6:00～ 8:00 B棟 10:00～ 12:00	十分なスペースの確保による廃棄物収集作業時間の短縮を図っています。	廃棄物処理業者への騒音抑制意識向上の働きかけを行っています。 深夜・早朝に作業は行いません。

(6) 緑地帯の設置等、その他の対策があれば記載

敷地内緑化に努めています。(図4 建物配置図 参照)
----------------------------

7 廃棄物等の保管場所の計画

(1) 保管施設の計画

廃棄物保管施設1 (A棟)

容量	面積	排出方法	洗浄設備	冷蔵設備等の有無	附属設備の概要
21.0 m <sup>3</sup>	14.0 m <sup>2</sup>	自社運搬	-	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	換気設備

廃棄物保管施設2 (B棟)

容量	面積	排出方法	洗浄設備	冷蔵設備等の有無	附属設備の概要
12.375 m <sup>3</sup>	8.25 m <sup>2</sup>	業者委託	-	有・ <input checked="" type="checkbox"/>	換気設備

(2) リサイクル品(再利用対象物)保管施設の計画

廃棄物保管施設内に、分別して保管します。

(B棟)

容量	面積	附属設備の概要	備考	施設位置
0.5 m <sup>3</sup>	0.5 m <sup>2</sup>	-	ペットボトル回収ボックス	図6-1 1階平面図(B棟)参照

(3) その他、特記すべき事項があれば記載

項目	具体的な内容
廃棄物等の分別の実施	各保管庫にて分別して保管します。
保管施設の密閉性確保	密閉性を確保します。
廃棄物の飛散防止対策	屋内にて保管します。

8 廃棄物等の運搬・処理計画

(1) 廃棄物等の処理の区分

分別する廃棄物の種類	敷地内処理	敷地内中間処理	敷地外処理	その他
紙製廃棄物等			○	
金属製廃棄物等			○	
ガラス製廃棄物等			○	
プラスチック製廃棄物等			○	
生ごみ等			○	
その他可燃製廃棄物等			○	

- (2) 廃棄物等の処理方法  
敷地内処理は行いません。

- (3) 廃棄物等の運搬方法  
(A棟)

項目	紙製 廃棄物等	金属製 廃棄物等	ガラス製 廃棄物等	プラスチック製 廃棄物等	生ごみ等	その他 可燃製 廃棄物 等
運搬の方法	自社運搬（スギ薬局物流部）					
予定業者等	自社運搬（スギ薬局物流部）					
運搬の頻度	5日/週					
運搬後の処分方法	リサイクル				焼却	

(B棟)

項目	紙製 廃棄物等	金属製 廃棄物等	ガラス製 廃棄物等	プラスチック製 廃棄物等	生ごみ等	その他 可燃製 廃棄物 等
運搬の方法	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託	業者委託
予定業者等	(株)北源 (4t)	自販機設置業者(4t)		(株)アルト(4t)		
運搬の頻度	3日/週	1日/週		5日/週	5日/週	
運搬後の処分方法	リサイクル				焼却	

- (4) 廃棄物等の減量・リサイクル計画

廃棄物の種類	発生子測量 t/年 (A+B)	ごみ処分量 t/年 (A)	資源化量 t/年 (B)	資源化後の 利用方法
紙製廃棄物等	150		150	トイレットペーパー、 段ボール等
金属製廃棄物等	5		5	金属製品の原料
ガラス製廃棄物等	4		4	ガラスびん等
プラスチック製廃棄物等	15		15	ゴミ袋、再生樹脂等
生ごみ等	54	54		焼却
その他可燃製廃棄物等	39	39		焼却
合計	267	93	174	

- (5) 小売業者等における廃棄物等運搬・処理の方法

小売業者等の名称	廃棄物等の運搬・処理の具体的方法
株式会社スギ薬局	・古紙→再資源化のため、資源化業者に引き渡し→段ボール等 ・ペットボトル→再資源化のため、資源化業者に引き渡し→繊維、シート、ボトル等

(6) 食品加工場等計画

なし

9 街並みづくり等への配慮に関する事項

(1) 街並みづくり・景観づくり等への配慮事項

周辺との調和に配慮しています。
-----------------

(2) 夜間に屋外照明・広告塔照明を設置する場合の対策

点灯時間	日没から 22 : 30 まで
対策	屋外照明は、駐車場盤面を照射しています。 広告塔は、広告面を照射するよう角度調整しています。 照度については、近隣住宅および農作物に光害が発生しないよう配慮しながら、敷地内の防犯対策にもなるよう調整しています。

10 その他の配慮事項 【地域貢献の自主的な取り組みについて記載】

	項 目	取組み内容
地域コミュニティへの参加・協力	地域のイベント・活動（祭り、文化・スポーツ、社会貢献等）への参加・協力（運営参加、場所提供、協賛金等）	・地元で開催されるイベントにはできる限り参加します（B棟）
	地域のボランティア団体、NPO等の活動（祭り、文化・スポーツ、社会貢献等）への参加・協力（運営参加、場所提供、協賛金等）	・特にありません
	地域住民・団体の交流スペースの提供（フリースペースの設置、ポスター掲示等の場所提供等）	・要望があった場合には、店内にポスター掲示場所の設置を検討します
	地域の学校等からの社会見学や体験学習の受け入れ（14歳の挑戦等）	・要請があった場合には、検討の上、協力します（A棟） ・市内中学校の「14歳の挑戦」を受け入れる予定です（B棟）
	その他	・特にありません
地域経済活性化の推進	商工会議所・商工会に加入	・加入していません
	商店街組織（商店街振興組合、事業協同組合、任意の商店街団体、商店街連盟等）に加入	・加入していません
	地産地消の推進（地元産品コーナー設置、PR等）	・店内に地元産品コーナーを常設します。
	県内商業者との取引促進	・県内商業者との取引に積極的に取り組みます。
	県内商業者のテナント入居促進	・県内商業者にテナント入居を積極的に呼びかけます。
	地域の商工団体、商店街、商店との協力・連携（共通ポイント導入、提携セール開催、近隣商工団体との意見交換会開催等）	・共同売り出しのイベントに協力します
	従業員を地域から雇用	・従業員については、地域からの雇用を優先します
安全安心なまちづくりへの参加・協力	災害時に避難場所や緊急物資を提供	・災害発生時に、地方自治体等から要請があった場合には、検討の上、出来る限り協力します
	防災訓練等への参加・協力（地域の防災訓練への参加、消防団活動への参加等）	・地域の防災訓練への参加など、地域の実情に沿って今後検討します
	防犯・青少年非行防止対策等への協力（防犯カメラ設置、駐車場の巡回等）	・営業時間外は警備会社に巡回をいたくしています（A棟） ・店内に防犯カメラを設置します
	地域の交通安全への協力（交通安全運動への参加、店内放送による交通事故防止啓発等）	・要望があった場合には、店内に交通安全ポスター掲示場所の設置を検討します
	公共交通機関の利用促進	・特にありません
	その他	・できる限り、従業員の救命講習会への受講を促進します



環境対策 推進への 参加・協 力	プラスチックごみなど廃棄物の削減対策（マイバッグ持参推進、簡易包装の実施、リユース商品の販売 等）	・マイバッグ持参運動を実施し、レジ袋を削減します（A棟）
	来客からの資源物の回収・再資源化（トレイ、アルミ缶、牛乳パックの回収 等）	・アルミ缶を回収し、集めた資源物をリサイクルします
	食品ロス削減対策（ばら売り・量り売りの実施、納品期限・販売期限の緩和 等）	・店頭において、消費者への食品ロス削減啓発活動を行う予定です
	省エネルギー活動（省エネルギー型機器の導入、適切な空調温度設定、節水 等）	・店舗で使用する室外機等は、省エネルギー型機器を採用します
	敷地内の緑化推進	・可能な限り緑化に努めます
	店舗周辺の清掃（ゴミ拾い 等）、美化活動（花植え 等）	・店舗周辺での定期的なゴミ拾いを実施します
	その他	・特にありません
共生社会 等への配 慮	店舗・駐車場等のユニバーサルデザインの導入	・店舗内の床は、段差のない仕様とします（A棟）
	高齢者や障害者の雇用促進	・「障害者の雇用の促進等に関する法律」及び「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」を遵守し、できる限り高齢者の雇用機会を確保します
	その他	・来店者である高齢者の見守り体制を整えます ・中途採用に積極的に取り組みます
撤退時の 配慮	早期に地域の関係先へ情報提供	・早期に地域の関係先へ情報提供を行います
	後継店舗の確保や従業員の再就職先支援	・地域住民の買い物の利便性の低下を極力抑えるため、後継店舗の確保に努めます ・従業員の再就職支援を行います
	店舗閉鎖に伴う環境悪化を防止するための建物等の管理	・店舗閉鎖時は、建物等の管理に十分留意します
	その他	・後継店の紹介により、取引先企業の経営悪化防止に配慮します ・撤退後も再利用可能な店舗建築の設計・レイアウトとします
その他	特にありません	